

2026年7月1日

欧州におけるエンジニアリング機能強化に向けた HYSYTECH 社への追加出資について

日本酸素ホールディングス株式会社（社長 CEO：渡邊忠治、以下「当社」）の欧州事業会社である Nippon Sanso Euro-Holding S.L.U（本社：スペイン・マドリッド、社長：ラウル・ジュディチ、以下「EUH」）は、既存出資先であるイタリアのエンジニアリング会社 HYSYTECH S.R.L.（以下「HYSYTECH 社」）との資本・業務関係をさらに強化するため、同社株式の追加取得を決定いたしました。

当社は、中期経営計画において掲げる経営基盤の進化の中でも、特にエンジニアリング機能の高度化・強化を重要施策の一つと位置付けております。その一環として、再生可能エネルギーの活用促進や資源の循環利用、CO₂ 排出削減といった分野において、付加価値の高いソリューションを提供しています。

HYSYTECH 社は、バイオ燃料、バイオ液化炭酸ガス、水素関連技術といった分野において優れた技術力を有するだけでなく、プロセスエンジニアリング、モジュール式プラント設計および産業プロジェクト実行に関する高度な専門性を持っています。これらの分野は、顧客に対する持続可能なソリューション提供をめざす当社の事業戦略と親和性が高く、両社の強みを活かしたシナジーの創出が期待されます。

EUH と HYSYTECH 社は、2022 年より戦略的提携を進めてきましたが、今回の追加株式取得により、その協業体制をさらに強化し、エネルギー転換、資源循環、産業の脱炭素化といった分野において、高付加価値なソリューションを継続的に提供することで、両社の競争力強化、そして欧州全域の顧客への提供価値のさらなる向上をめざします。

以上

日本酸素ホールディングスグループは、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの4つの地域で30超の国と地域をカバーする世界第4位の産業ガス、電子ガス、医療用ガスのサプライヤーです。また、サーモス事業では、世界120カ国以上にTHERMOSブランド製品を供給しています。1910年に日本酸素合資会社として設立されて以来、当社グループは、革新的なガスソリューションを通じて社会的価値を創造し、産業の生産性を高め、人々の豊かで健康な暮らしとより持続可能な未来に貢献することを使命としています。20,000名以上の従業員を擁する私たちは、「The Gas Professionals」として、「進取と共創。ガスで未来を拓く。」という同じ目標を掲げています。

お問い合わせ先

日本酸素ホールディングス株式会社

広報部

03-5788-8513